

こんには。日本共産党が発行する「しんぶん赤旗」のお勧めにまいりました。確かな情報、真実を伝え、希望を運ぶ「しんぶん赤旗」を、ぜひ、お読みください。

※「しんぶん赤旗」日刊紙は、1カ月3497円。週刊の「赤旗」日曜版は、1カ月990円です。日刊、日曜版とも、スマホで読める電子版もあります。スクリーン連発、政治を動かす「しんぶん赤旗」を、ぜひ、お読みください。

●アメリカのイラン攻撃は、罪なき人の命を奪い、世界の平和、経済を壊しています。無法な戦争NO!の世論を広げましょう。高市首相は、アメリカに「戦争やめよ」と言うべきです。反戦・平和を貫く「しんぶん赤旗」を、ぜひ、お読みください。

●「戦争は絶対にダメ!」と、平和を求める声が高まっています。無法な戦争を行うアメリカ。追随する高市政権。世界の平和秩序を壊すことは許されません。平和の輪を広げる「しんぶん赤旗」を、ぜひ、お読みください。

●大学の学費値上げが相次いでいます。ところが、高市政権は、学費値上げに拍車をかけています。学費は値上げではなく値下げし、給付奨学金を拡充すべきです。日本共産党の「しんぶん赤旗」を、ぜひ、お読みください。

※繰り返し

●働く人は苦しいのに、大株主と大企業は大もうけ。税金も優遇されています。この不公平な仕組みを変えれば、消費税減税や社会保障、教育の予算も確保できます。「富の一極集中」にズバリ切り込む「しんぶん赤旗」を、ぜひ、お読みください。

●自民、維新が衆議院の多数を占め、憲法9条を変え、「戦争国家」をつくらうとしています。憲法9条をもつ日本にしかできない外交にとりくむべきです。平和憲法を守る「しんぶん赤旗」を、ぜひ、お読みください。

●ロシアやアメリカの侵略戦争は、核軍拡競争を激しくしています。核軍拡に反対し、核兵器の禁止、廃絶をめざす国際連帯を広げましょう。日本も核兵器禁止条約に加わるべきです。「核兵器のない世界」をめざす「しんぶん赤旗」を、ぜひ、お読みください。

※繰り返し

●統一協会への解散命令が確定しました。「法令に違反し、著しく公共の福祉を害する」団体だからです。統一協会と癒着し、被害をひろげた自民党の責任は重大です。統一協会の反社会的活動を追及してきた「しんぶん赤旗」を、ぜひ、お読みください。

●日本のコメ農家は、この20年で3分の1に激減しています。おコメが高いのは、政府が、農家をともに支援せず、食料の安定供給に責任を持たないからです。食の安心・安全を確保する「しんぶん赤旗」を、ぜひ、お読みください。

●高市政権は、武器輸出の全面解禁に動いています。戦争を拡大し、戦争で金儲けする国にしているのでしょうか。武器ではなく、憲法9条の精神こそ世界に広げるべきです。平和国家をめざす「しんぶん赤旗」を、ぜひ、お読みください。

●「スパイ防止法」は、国民を弾圧し、「見ざる、言わざる、聞かざる」状態にする法律です。暗黒政治の再現を許さないたたかいをすすめましょう。自由と人権を守る「しんぶん赤旗」を、ぜひ、お読みください。

※繰り返し

●「結婚しても名前を変えたくない」。こう思う人は少なくありません。名字の変更を強制する仕組みは不合理です。選択的夫婦別姓を実現しましょう。通称使用法制化は不合理の固定化です。ジェンダー平等社会をめざす「しんぶん赤旗」を、ぜひ、お読みください。

●囲碁・将棋の新人王戦は、プロ棋士の登竜門として注目されています。囲碁の力遼（いちりき・りょう）名人、将棋の藤井聡太竜王・名人も新人王経験者です。新人王戦を主催する「しんぶん赤旗」を、ぜひ、お読みください。

●東日本大震災から15年。福島原発事故は収束せず、故郷を追われ、避難生活を送る方たちが、今なお5万人ちかく。高市政権の「原発推進」は、国民の生命・財産を危険にさらします。「原発ゼロ」をめざす「しんぶん赤旗」を、ぜひ、お読みください。

●資本主義は、「利潤第一主義」で、地球環境を壊し、人間社会の荒廃をもたらします。資本主義の矛盾と限界を問い、それを克服する新しい道を探求する、日本共産党の「しんぶん赤旗」を、ぜひ、お読みください。

※繰り返し